

3類型	鋤工業品	通巻番号	5-21-017
地域資源名	磨き丸太、吉野スギ、吉野ヒノキ	認定日	平成21年7月1日
地域	奈良県宇陀市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

## 事業名：管理型天然乾燥方式の導入により性能表示をした「吉野産磨き丸太」の開発と販売

会社名：森庄銘木産業株式会社  
 連絡先：TEL：0745-84-2021  
 FAX：0745-84-4085

所在地：奈良県宇陀市菟田野区古市場  
 511-2  
 H P：http://www.morisho-meiboku.co.jp

### 事業概要(新たな活用の視点)

- ・奈良県吉野宇陀地域は優れた森林資源が豊富にあり、永年に亘り磨き丸太の生産が行われてきた。
- ・従来の天然乾燥や人工乾燥による磨き丸太は、乾燥段階での歩留まりや色艶が悪く、また管理が難しいため室内で使用した場合にもひび割れの不安もあった。
- ・そうした課題を解決するために、当社が取り組んでいる管理型天然乾燥方式を導入することにより、歩留まり率は95%以上となり、更に、磨き丸太においてもヤング係数や含水率等の性能表示により、JAS規格に準じた基準を設け、より質の高い製品を製造し提供していく。



【リビングの飾り柱】

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### ◆競争力

- ・顧客は、ヤング係数や含水率等の均一化した質の高い磨き丸太を求めており、本乾燥方法は、そうした顧客ニーズに対応可能であり、他の製品との差別化が図られる。

#### ◆市場性

- ・従来の和風木造建築のみならず、最近の住宅様式のある洋風建築にも、「飾り柱」や「構造材としての大黒柱」といった使用が増している。
- ・工務店と連携し、新たな磨き丸太の使用シーンを提案する。

#### ◆販路

- ・既存の銘木・木材流通のみならず、新しいターゲットとして磨き丸太を構造材や飾り柱としての需要を求める設計士・建築士へのアプローチを重点的に行う。



【リビングの和風空間柱】

### 地域資源における関係事業者との連携

- ・本事業を遂行上、地域の林業家・素材業者の協力が不可欠であり、乾燥技術(葉枯らし等)の指導を行い、原木の安定供給体制を整える。
- ・奈良県森林技術センターと連携し、乾燥技術の向上並びに強度性能表示について研究し、地域の銘木製造業者と連携して地域に普及していく。